

## 2021(令和3)年度1月委員会

- 配布資料
1. 2021(R4)2月、3月予定表
  - 2-1(会長) 1月役員会記録(2022.1.18)
  - 2-2(会長) 委員候補者のプロフィール
  - 3.(総務) 地域交流会「こみゆに亭カフェ」(R4.3/5)
  - 4.(地交) 本天召集会所(R4.2/27)まつり
  - 5.(事企) 防災フォーラム(R3.12/5)について
  - 6-1(広報) わたしのおぎくぼ No.355
  - 6-2(広報) わたしのおぎくぼレイアウト検討(No.356)
  - 6-3(広報) 協議会ホームページ
  - 7-1(事務局) 予算流用資料
  - 7-2(事務局) R4年度年間スケジュール

### 1. 報告

- 1-1. 会長: 1月18日役員会に先んじて急遽17日招集開催の担当部長会の経緯
- 1-2. 総務部: 地域懇談会(R4.2/5)延期について
- 1-3. 地域交流部: アート展(R4.2/29.30)中止、本天召集会所まつりについて
- 1-4. 事業企画部: 防災フォーラムについて
- 1-5. 広報部: わたしのおぎくぼ No.355配布、No.356レイアウト検討
- 1-6. 道の愛称 p:
- 1-7. 荻窪の記憶 p: パネル展「清水・桃井・今川の歴史」郷土博物館分館  
1/21以降中止(分館閉館のため)  
: パネル展「清水・桃井・今川の歴史」当センターロビー  
(2/2～3/21)
- 1-8. こみゆに亭 p: 地域交流会「こみゆに亭カフェ」について
- 1-9. 事務局:
- 1-10. その他: R4年度年間スケジュールについて

### 2. 検討・協議

- 2-1. (会長) 新型コロナウイルス感染状況の急変と協議会の運営について
- 2-2. (会長・総務) 委員候補(伊藤さん)承認について
- 2-3. (総務)
- 2-4. (地交)
- 2-5. (事企)
- 2-6. (広報)
- 2-7. (事務局) 予算流用について

### 3. 事務局から

### 4. その他

2022年2月予定

資料1

	午前	昼休み	午後
1 火	部会10:00～ 第1・2集会室		
2 水	パネル展示「荻窪の記憶IV清水・桃井・今川の歴史」【2/2～3/21】 センターロビー		
3 木			
4 金			<事業企画部>恵羅 ラジオ体操 講師：鉾立和子 10:00～11:30
5 土			<総務部>大矢 地域懇談会 14:00～16:00 第1・2、4・5集会室
6 日			
7 月	会長会 10:00～12:00 本庁		
8 火	部会10:00～ 第1・2集会室		
9 水			
10 木			
11 金	(建国記念日) <事業企画部>堀川 ビバ・発酵食! 講師：梅山朋子 10:30～12:00 料理室		<事業企画部>恵羅 ラジオ体操 講師：鉾立和子 10:00～11:30
12 土			
13 日			
14 月	(休館日)		<総務部>大矢 総務七館連絡会 14:00～16:00 阿佐谷
15 火	部会10:00～ ◎「区広報紙」4/15号原稿事務局へ切 第1・2集会室		<総務部>大矢 役員会 13:00～、打合せ室
16 水			
17 木			
18 金	◎「区広報紙」3/15号校正日		
19 土			<事業企画部>熊谷 荻窪のバール人学校(EISJ)を知ろう 講師：バットビスヌ パラサド 13:30～15:15 第1・2集会室
20 日			
21 月			
22 火	部会10:00～ 第1・2集会室		<総務部>大矢 委員会 13:00～、第1・2集会室
23 水	(天皇誕生日)		
24 木			
25 金			
26 土	<地域交流部>萬 本天沼集会所まつり 前日準備 本集全館		
27 日	<地域交流部>萬 本天沼集会所まつり 本集全館		
28 月	(館内整理日)		
	午前	昼休み	午後

# 2022年3月予定

		午前	昼休み	午後
1	火	部会10:00～ 第1・2集会室		
2	水			
3	木			
4	金			
5	土			<総務部>大矢 地域交流会「こみゆに亭カフェ」 13:00～15:00、第1・2集会室
6	日			
7	月			
8	火	部会10:00～ 第1・2集会室		
9	水			
10	木			
11	金			<事業企画部>恵羅 講座七館連絡会 13:00～15:00 高円寺
12	土			
13	日			
14	月	(休館日)		
15	火	部会10:00～ 第1・2集会室 広報紙「わたしのおぎくぼ」No. 356 4月5月号発行・配布 ◎「区広報紙」3/15号原稿事務局へ切		<総務部>大矢 役員会 13:00～、打合せ室
16	水			
17	木	(館内整理日)		
18	金			
19	土			
20	日			
21	月			
22	火	部会10:00～ 第1・2集会室		<総務部>大矢 委員会 13:00～、第1・2集会室
23	水			
24	木			
25	金			
26	土			
27	日			
28	月	(休館日)		
29	火	部会休み		
30	水			
31	木			
		午前	昼休み	午後

# 2021（令和3）年度1月役員会記録

資料2-1

文責（茂木）

日時：2022年1月18日（火）13時～14時30分

場所：打合せ室

出席者：茂木会長（記録）、萬副会長・地域交流部長、惠羅副会長・事業企画部長、大矢総務部長、松崎広報部員、伊藤会計監事、桑山会計監事；吉川事務局長、岩井事務局員

- 配布資料
1. 2021（R4）2月、3月予定表
  2. （会長）
  3. （総務） 地域懇談会（R4.2/5）開催案内
  - 4-1（地交） アート展オリエンテーション時に配布資料
  - 4-2（地交） 本天沼集会所（R4.2/27）まつり進捗管理表
  5. （事企） 防災フォーラム（R3.12/5）関係（合同反省会議事録、回収アンケート結果、開催内容分析用集計表）
  - 6-1（広報） わたしのおぎくぼ No.355 校了原稿に対し緊急修正を反映
  - 6-2（広報） 荻窪の記憶IV冊子化の見積り2種
  7. （事務局） 予算流用資料、R4年度年間スケジュール

## 1. 報告

- 1-1. 会長：オミクロン株を感染源とする新型コロナウイルス感染症急増を受け、緊急の担当部役員会を1月17日（月）に開催。結論としてアート展の今年度版開催中止、地域懇談会の延期を決定。関係先への連絡、チラシ公示などへの対応と手配を検討。
- 1-2. 総務部：1-1に同じ。講演予定の社協中島課長訪問を予定。
- 1-3. 地域交流部：アート展については1-1に同じ。本天沼集会所まつりは現時点では開催の方向だが内容修正など検討予定。
- 1-4. 事業企画部：防災フォーラムのまとめ、今年度内の個別講座は開催予定だが、個々の事情を受け、慎重に対応予定。
- 1-5. 広報部：わたしのおぎくぼ No.355 校了原稿への修正状況（1月17日（月）への緊急役員会に横尾部長出席にて、その日の内に修正案を決定し写植会社に手配済を報告）、荻窪の記憶IV冊子化の見積り2種を受け、①荻窪の記憶全体の終結の考え方、どういう最終版を作るか、②年度予算の執行状況を秤量し、検討予定。
- 1-6. 道の愛称 p：
- 1-7. 荻窪の記憶 p：
- 1-8. こみゆに亭 p：3月5日の開催、現段階としては予定どおり
- 1-9. 事務局：
- 1-10. その他：R4年度年間スケジュールについて

## 2. 協議

- 2-1. （会長）報告事項にあるアート展中止、地域懇談会延期の判断に至る経緯を確認。
- 2-2. （会長・総務）委員候補（伊藤さん、川村さん）委員会へ上程に関し了解を得た。
- 2-3. （総務）1-2の経緯の確認。

- 2-4. (地交)
  - 2-5. (事企)
  - 2-6. (広報)
  - 2-7. (事務局) 予算流用については、集団事業費から広報活動費への流用を委員会に上程予定。
- 年度内予算執行の軟着陸に向けた実質的な決定、来年度予算への対応など検討。

3. 事務局から

4. その他

委員会付議案件

2022年1月25日

総務部・会長

協議会新委員1名、承認の件

(候補者のプロフィール)

氏名：伊藤久美子 (いとう くみこ)

年齢：満63歳

住所：杉並区南荻窪

志望動機：

種々ボランティア活動をしていること、また当センターの講座(朗読講座)に参加したことから、ボランティアを行う意義と当センター活動の様子もある程度分かったこと、4月以降火曜日の時間がとれること、加えて、仕事仲間の小野委員から誘いの言葉もあり、志望することを決めたとのこと。

広報の仕事も厭わないとのこと。

現在の仕事：外国人向け日本語教師

バックグラウンド：英語等の外国語の使用、海外での居住経験あり。

NPO エネルギー協議会でのイベント手伝いの経験

OA 機器対応：パソコン主要ソフト使用、Eメールでの応答などの運用問題なし

ただし、日常使用のパソコンがMacとのこと。

期待できること：

広報活動への関心を示した稀有の志望者。活動への寄与が期待できる。

所属予定部：広報部

# 第3回こみゆに亭カフェ

## 縁結

地域交流会

### 資料 3

体喜ぶ歌と  
脳幹を活性化させる  
ティジュリドゥ  
他様々な健康演奏

楽しんで！楽しんで！楽しんで！

とにかく  
癒されました。  
身体中の細胞が  
喜んでる感覚です。  
オンラインより  
生で聴くのが  
最高ですね！

70年ぶりに  
お芝居を  
思い出させて  
いただきました。  
天国の旦那に  
会えた気持ちに  
なり、凄  
体験！

親子で  
参加しました。  
「想像力」が  
溢れ出して  
様々なこと  
興味が湧くよ  
なりました！

### お客様の声

主催：荻窪地域区民センター協議会

## Hina和泉&Toshi小島

# 「気持ちすっきりデトックスの会」

## 30代40代50代60歳以上の文化交流



女優(じゆう)  
和泉妃夏(いずみひな)  
心の傷をカサブタに  
変える演劇セラピスト



Toshi小島  
シンガーソングライター  
オーガニックサウンドセラピスト

2022  
3月5日(土)

午後1時~3時

参加費 ¥200 (飲物代)

先着限定40名様抽選

往復はがきで(1人1枚)

2/23までにお申し込み下さい。

①「気持ちすっきりデトックスの会」

②住所③氏名(フリガナ)

④年齢⑤電話番号

を明記の上、下記の

住所まで！

踊り、芝居、落語  
など様々なジャンルを  
取り入れた参加型  
パフォーマンス!?

### 開催場所

荻窪地域区民センター協議会

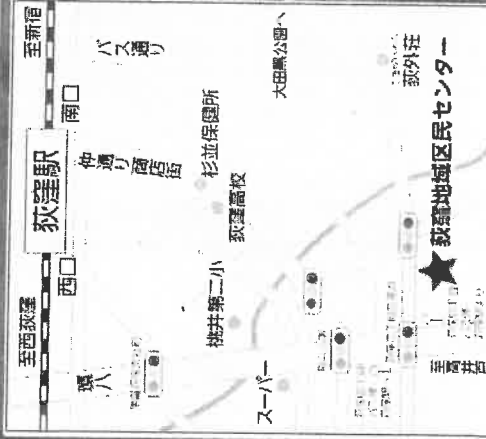
第1・第2集会所

〒167-0051

杉並区荻窪2-34-20

TEL:03-3398-9125

マスク着用・検温・指、手の消毒の  
ご協力をお願いします。



本天沼集会所まつり（2月27日）進捗管理表 1/18（役員会中間報告）

場所		イベント		相手先	今後の詰め	主な担当	備考	
外	裏	苗木配布 110本	ブルーベリー30クリスマスR 20 マイヤーL20(区) シヤクナゲ20オリーブ20 (都)	都、区 事務局	事務局到着日 確認	高	盗難防止ブルー シートカバー対 応募金継続	
		駐輪場	野菜販売 約200点 (協議会自主販売)	JA志賀	2月上旬までに JAと確認作業	影山	損失回避策	
	表	花販売	生産者委託販売	JA志賀	2月上旬までに JAと確認作業	上田 高	手土産持参	
稲荷神社	来場者、委員駐輪場							
JA,生産者応援 コインパーキング対策 高 集会所と確認								
管内1F	ロビー	綿あめ販売	中止 協議会販売	事前練習	全員			
		POP販売 バック飲料販売						
管内2F	1集	発電体験他		準備日2/26にオーケーで購入 エネルギー協議会	高		香取TEL依頼	
		舞台	10:30大人の音楽クラブ1 1:30天沼小吹奏楽 13:30バイオリン 14:30ヒップホップ ゴリラ(バルーンアート)	天小吹奏楽	香取 杉浦	管楽器演奏可否 要検討	順番再検討か	
	4集	ひな祭り撮影	杉原家お雑燻借用	杉原氏	運搬手段 保険	杉浦 高 上田		
		広告チラシ	1/11チラシ確定	1/15広報すぎなみ 概要 1/18~印刷(5000部)	1/25発送			

\* できるだけ集会所器材でカバーする (除く テント3?、綿あめ、POPマシン マイクセット、など)  
\* 輸送手段: ドンマイと協和に依頼検討



## 議事録

作成日: 令和4年1月12日(水)

件名	協働事業 第防災フォーラム合同反省会
日時	1月11日(火) 午後1:30~2:50
場所	荻窪地域区民センター 打合せ室
出席者	【荻窪地域区民センター協議会】 茂木会長 染谷委員 萬委員 惠羅委員 吉川事務局長 鈴木事務局員 【西荻地域区民センター協議会】 佐藤会長 山田委員 杉本委員 鈴木事務局長 小野事務局員
書記	吉川事務局長
資料	アンケート集計結果(情報収集・出席者・委員)

## 1. 会長挨拶

荻窪地域区民センター協議会 会長 茂木 愛一郎

## 2. 検討

## (1) 決算

予算に対応した決算であることを確認し、了承を得た。

※項目の内容についての質疑応答がなされた。

## (2) アンケート

情報提供アンケートのうち、防災訓練の実施状況について集計のあり方を再度検討することとなった。

## (3) 問題点

①事業に費やした時間と事業内容に対して一般の方の入場が少ないことについて。

→確かに価値ある内容が展開され、より広くの方に周知すべきものであるが、集客数が必ずしも「防災フォーラム」の主旨に合致するとは言えない面がある。効果を高めるためにさらなる検討が必要である。

②予定時間より早く片づけを行ったブースについて(防災課からも指摘あり)

→実施時間は、当初の予定を履行することを申し送りする。

③担当人数が多すぎるのではないかということについて

→イベント担当部署ごとの繁忙はあり得るところであり、常に仕事があるという状態はないので、適切な配置であったと考える。

## 3. 課題

①来年度も協働実施するか。

13年間、両協議会の協働事業として行ってきたことの意味、一定の範囲をもつての関係構築や情報交流などの機会を築くなど大きな意味があるところから、即答するのではなく3月中旬までに検討をすることとする。

②実施時期について

西荻で開催することを前提とすると、12月第1週は障害者週間で「ふれあいフェスタ」の開催と重なるので、9月~10月の実施となると考える。

## 4. その他

出席者に配付したパンの缶詰が若干残っていることより、両協議会で折半することとする。

令和4年1月24日

震災救援所運営連絡会長 様

荻窪地域区民センター協議会  
会長 茂木 愛一郎  
西荻地域区民センター協議会  
会長 佐藤 俊善

### 防災フォーラム2021について

日頃から荻窪地域区民センター協議会及び西荻地域区民センター協議会の運営に格段のご配慮を賜り、誠にありがとうございます。

また、この度は両協議会の協働事業である防災フォーラム2021にご協力いただき、重ねてお礼申し上げます。

防災フォーラム2021に先駆け、皆さまに「防災に関する情報提供のお願い」(アンケート)を実施し、多くの貴重な情報をいただきました。フォーラムでの情報交換会でも活用させていただきましたが、この度資料としてまとめました。また、防災フォーラム参加者アンケートの報告も同封しますので、ご査収ください。

両協議会では、引き続き地域の防災力向上のための取組を進めてまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

#### 送付内容

- 1 防災フォーラム2021「知ろう！高めよう！町の防災力・私の防災力」  
情報提供アンケート集計結果
- 2 防災フォーラム2021「知ろう！高めよう！町の防災力・私の防災力」  
参加者アンケート報告 (防災フォーラム参加者アンケート)

荻窪地域区民センター協議会事務局  
住所 杉並区荻窪2-34-20  
電話 03-3398-9127

令和4年1月24日

町会長・防災会長 様

荻窪地域区民センター協議会  
会長 茂木 愛一郎  
西荻地域区民センター協議会  
会長 佐藤 俊善

### 防災フォーラム2021について

日頃から荻窪地域区民センター協議会及び西荻地域区民センター協議会の運営に格段のご配慮を賜り、誠にありがとうございます。

また、この度は両協議会の協働事業である防災フォーラム2021にご協力いただき、重ねてお礼申し上げます。

防災フォーラム2021に先駆け、皆さまに「防災に関する情報提供のお願い」(アンケート)を実施し、多くの貴重な情報をいただきました。フォーラムでの情報交換会でも活用させていただきましたが、この度資料としてまとめました。また、防災フォーラム参加者アンケートの報告も同封しますので、ご査収ください。

両協議会では、引き続き地域の防災力向上のための取組を進めてまいり所存でございますので、今後ともよろしくお願いたします。

#### 送付内容

- 1 防災フォーラム2021「知ろう！高めよう！町の防災力・私の防災力」  
情報提供アンケート集計結果
- 2 防災フォーラム2021「知ろう！高めよう！町の防災力・私の防災力」  
参加者アンケート報告(防災フォーラム参加者アンケート)

荻窪地域区民センター協議会事務局  
住所 杉並区荻窪2-34-20  
電話 03-3398-9127

# 防災フォーラム2021「知ろう！高めよう！町の防災力・私の防災力」アンケート報告

## 【年齢】

10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	合計
0	0	1	4	10	18	42	10	85

## 【お住まい】

萩窪	南萩窪	宮前	高井戸	上萩	井草	天沼	本天沼	清水	桃井	今川
18	7	10	1	5	0	8	6	0	0	1
阿佐谷	成田	浜田山	西萩南	西萩北	西萩窪	上井草	下井草	松庵	善福寺	高円寺
2	0	3	2	1	0	2	2	3	5	2
和田	梅里	和泉	杉並以外	未記入	合計					
2	1	1	3	0	85					

## 【1】防災フォーラムの開催を何で知りましたか。

- ①チラシ・ポスター ②広報すぎなみ ③協議会広報誌「わたしのおぎくぼ」「なかま」  
 ④協議会ホームページ ⑤知人から聞いた ⑥地域区民センターや集会所等で知った  
 ⑦その他（町会など）

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	未記入	合計
9	18	11	1	9	15	30	0	93

## 【2】2. 講演会・情報交換会・災害時の簡単レシピについてお聞きします。

（回答項目）①役に立った ②あまり役に立たなかった ③参考にならなかった ④見なかった ⑤その他

(1) 防災講演会「災害ボランティアセンター立ち上げの意味と地域との連携」（坂西千笑氏）

(2) 防災講演会「災害時、萩窪地域区民センター3つの役割」（及川美咲氏）

○ 防災体験「災害時の簡単レシピ」料理室（青山貴洋氏）

(4) 町会・防災会・震災救援所間の情報交換会（地域町会・防災会の皆さん）

	①	②	③	④	合計 ①～③
(1)	46	6	1	15	53
(2)	43	7	0	6	50
(3)	26	1	1	23	28
(4)	38	3	1	13	42

※「その他」としていただいた意見

- (1) ・zoom室は質問時映らず、聞き取りできず残念  
 ・空論の繰り返し、実態がついていない  
 ・VCについて聞いたことはあったが今回具体的に内容がよくわかった。災害時に実際どうなのかは別として参考になった
- (2) ・ハザードマップが無かった  
 ・話が早くて呑み込めない、一方的に話している、相手を見ていない(1人の意見)  
 ・震災と水災で避難所が異なることが分かった  
 ・参考になった

- (3) ・日常生活でも実施して災害時にできるようにしたい  
 ・普段気付かないことを教えてもらった。早速一度自宅で試そうと思う  
 ・備蓄はあるものの、そのままではなく調理して使う方法を教えていただき応用もできると思った  
 ・実際にデモンストレーションがあつてよかった
- (4) ・各町会の意識が強い  
 ・自助を助ける区の役割は何か、自助を推進させるための(区の)役割は何か  
 ・大変役に立った

3. いろいろな催しを行っていますが、感想をお聞かせください。

(回答項目) ①役に立った ②あまり役に立たなかった ③見なかった ④その他

- (1) 災害用伝言ダイヤル171・公衆電話のかけ方体験 (日本公衆電話会)
- (2) ブレーカー展示・操作体験 (東京電力パワーグリッド)
- (3) 防災に関するパンフレットの配布 (東京ガス・東京都水道局)
- (4) パネル展、スタンドパイプなどの使い方 (荻窪消防署)
- (5) 災害救助活動写真展示 (荻窪警察署)
- (6) 防災ビデオの上映
- (7) アンブルボード、防災備蓄品、感震ブレーカー等展示 (杉並区防災課)
- (8) 防災倉庫の見学
- (9) 災害時のペットについての展示等 (杉並どうぶつ相談員)
- (10) 災害に備えた備蓄法、トイレの問題など (杉並災害ボランティアの会)
- (11) 災害に備えた食糧備蓄と簡単レシピの展示 (すぎなみ栄養と食の会)
- (12) 防災クイズ (区民センター協議会)

	①	②	③	④	合計 ①②	
(1)	42	0	11	0	42	2位
(2)	27	3	16	※	30	7位
(3)	29	0	16	0	29	9位
(4)	28	3	18	※2	31	6位
(5)	31	1	21	0	32	5位
(6)	19	1	15	※3	20	12位
(7)	35	0	20	※4	35	4位
(8)	19	6	11	※5	25	11位
(9)	29	1	19	※6	30	7位
(10)	51	0	8	※7	51	1位
(11)	39	3	12	0	42	2位
(12)	25	2	11	0	27	10位

④「その他」としていただいた意見

※・これから資料を見ます ・以前に設置の話を知っている ・問題提起 ・知っていた

※2・水源地図が欲しい

※3・何回見ても怖い

※4・スタッフの説明が役立った・ブレーカーつけてます・他所で見て先日つけた、良かった

※5・勉強になった・参考になった・実際に使えるのか?・中身のわからない段ボール箱が多かった

※6・説明が役立った ・お話を聞いてよかった ・ペットなし2

ご感想、ご要望、ご意見等自由にお書きください。

- ・根性が試されます、長くやっていく責任を感じています
- ・残念ながら一部しか拝見できませんでした。他団体のご意見、参考になりました
- ・毎年多様な企画ご苦労様です
- ・制度の説明はよくわかった。担う人の問題、集まるか集められるか、マンパワーの問題を詰めないといけない
- ・改めて災害に備えようと思いました
- ・食べ物(防災用クラッカー)、鉛筆(防災グッズ)、傘カバー(東電)等の景品を頂いてとても嬉しかった
- ・もっと参加者が多ければ・・・宣伝不足、せっかくの催しがあったいな
- ・皆様ご苦労様、多様な意見が聞けることが協議会の良いところだと思います。今後も頑張ってください
- ・在宅避難が推奨されているやに聞きますが、在宅避難に注力したフォーラムを計画されてはコロナも災害と思いますが、コロナ対策もフォーラムでとりあげては
- ・人と繋がる好機と思って参加した。防災についての知識もたくさん得ることができてよかった。特に二つの講演が良かった。情報交換会は円卓にした方がよかったのではないかと
- ・自分の住んでいる立川市の防災フォーラム的な取り組みの有無が気になった。杉並区の取り組みに感動した。食料、防災備蓄は大変勉強になった
- ・今年は昨年より規模を広げることができてよかった
- ・発災後テレビで情報収集したいのですが、電力供給以外にどのようなネックがありますか？  
テレビ放送が復旧するまでの予想時間は？
- ・身近に参考になるものがありました
- ・トイレがとてもよかった。簡単レシピよかった。
- ・講演会への希望・・・東日本大震災で十分な情報のなかった時に、寝食、家族を気になりながらも。忘れて頑張られた二葉消防署のOBの方の話を聞いてみたい
- ・たくさんの人に見てもらいたい
- ・参加してよかった。このところ地震がちよくちよく起きているので、身近にこの心構えが大切と思う
- ・2回～/年あるといいですね
- ・普段の各自の心掛けが大切だと思った。杉並区のジオラマ(立体高低モデル)を段ボール等で作るとよい
- ・講演会で質問が多数出たので災害を心配している人が多いと感じた
- ・所用で午後の部は参加できなかったのは残念
- ・大変勉強になった。今後活かしていきたい。オンラインで別会場とつないでの高度な実施方法をされていたが、講師は「資料がお手元にありますか？見えますか？」という配慮があったほうが良いと思った
- ・町会から参加なのに個人としてどうするのか、何があればいいのかのような視点で見たり体験したりした。近いところに近いところに区民センターがあり災害時に受けられる支援、自分でしておくことなど、ある程度判別できたので大変いい時間だった
- ・2Fの展示トイレに関する説明が具体的でとても分かりやすく参考になった。とても良かった  
身近な問題として反省材料になり、大いに参考にしたい

防災フォーラム 2021 「知ろう！高めよう！町の防災力・私の防災力」  
 情報提供アンケート集計結果

- 1 回答者の所属組織名 略
- 2 防災訓練の実施状況 回数、人数

① 1年間の実施回数

一昨年度（新型コロナウイルス感染症流行以前）

実施組織数	1～2回	3～5回	6～12回	13回～
32	19	6	3	4

昨年度

実施組織数	1～2回	3～5回	6～12回	13回～
18	9	5	3	1

② 訓練参加人数

一昨年度（新型コロナウイルス感染症流行以前）

	回答組織数	回答平均人数	最多人数	最小人数
役員	27	53	382	3
一般	28	52	76	1

昨年度

	回答組織数	回答平均人数	最多人数	最小人数
役員	21	20	40	2
一般	19	38	297	0

③ 実施内容

一昨年度

震災救援所開設・運営訓練(煙体験/起震車利用の地震体験/炊出し訓練/災害  
 時用トイレ組立/夜間救援所立上げ訓練)/災害伝言ダイヤル/スタンプラリー  
 消火器・スタンドパイプ・D級ポンプでの放水・消火訓練・バケツリレー訓練  
 応急処置訓練/AED操作訓練/小学校で応急手当(三角巾)救護訓練/担架訓練  
 応急給水訓練/水槽対策/ポンプなど器具装備点検  
 夜警活動 /老人健康施設との共同訓練他 /防災倉庫見学会/

昨年度

震災救援所開設・運営訓練(煙体験・起震車利用の地震体験/夜間救援所立上げ  
 訓練)/消火器・スタンドパイプ・D級ポンプでの放水・消火訓練/AED操作訓練  
 水槽対策/ポンプなど器具装備点検/新型コロナ対策用品の着脱訓練  
 震災救援所役員会実施/講演会(3.11の体験報告)参加/防災リーダー養成講座/  
 感染症防止対策役員勉強会/夜警活動・地域の安全確認

#### ④ 特に力を入れた内容

##### 一昨年度

消防署等支援の起震車体験各種災害体験等/震災救援所受付設置・通信訓練、消火応急救護など各部連携の確認/震災救援所初動訓練（特に夜間、雨天）/ D級ポンプ・スタンドパイプ操作訓練（スタンドパイプの組立てから使い方の周知）/応急救命/AED操作/もやい結び、消火器、チェンソー操作訓練/資機材点検/避難手順の周知/一般参加者を増やすこと/

##### 昨年度

障害者の疑似体験/ AED、D級ポンプ、スタンドパイプ他の操作・放水訓練/夜間救援所立上げ訓練（夜間の暗さの体験、夜間用備品の操作確認）/ 新型コロナ感染症対策訓練（受付対応・避難場所の分離と確保・除菌シート・マスク配布）/諸器具の正しい操作方法の習得

### 3 上記以外に、地域住民に対して防災意識向上のために取り組んでいる事項

- 分散避難パンフレット作製（令和2年）
- 防災チラシの回覧（月1）
- 行政が行う防災イベント情報知らせ回覧に掲示し全戸周知
- 消火配置の地図作成し地域住民に配布予定・毎月防災だよりを発行
- 令和3年度に防災ニュースを発行開始し、防災関連についての意識向上を図るようスタートしました/震災救援所訓練への参加呼びかけ
- 「震災救援所って何？」のチラシを町内会掲示板に張る。南相馬市職員による講演会
- 今年度8月より防災マニュアルの勉強会を毎月1回ほど実施。
- 平成27年に配布されている「東京防災」の勉強会実施。
- 3町会より代表者を2～3人選び、救援/初動マニュアルの学習毎月1回
- 防災施設見学・研修会。
- 2年に1回防災施設等の見学と実施訓練をする為に研修会を行っている
- 緊急時に活用可能な町会名簿の作成（老人、幼児などの特記事項付き）
- 地域の人同士の協力の輪を作るため、集まり易い内容の訓練（子供向けのスタンプラリー。犬やペットの避難訓練など）。
- 毎週第2月曜日、近所の公園で声を掛け合いC・D級ポンプ操作、放水訓練、年末防災防犯パトロール。
- パトロール隊加入、防災活動促進
- 年末パトロールでの呼びかけ、スタンドパイプ訓練、防災倉庫備品の周知、月例役員会開催時に往復路の地域の防災安全点検
- 自治会参加者に年配者が多い為、若年層の参加に力を入れている。
- 放水訓練をその年の班長に参加して貰う。



#### 4 防災用施設・用具・備品について

設備・備品の点検頻度 (Q2-1-5, Q2-2-5)

	回答組織数	総回数	回数平均	最多	最小
一昨年	40	36	4	11	1
昨年	40	28	3	6	1

1. 区防災課から提供されている以外に独自に備えた施設・用具・備品。  
「ある」と答えた組織数 26 (回答組織数 31)

2. 上記で「ある」とされた、施設・用具・備品の内容・個数

組立てテント/テント大・中・小(体育館内用：小、校庭用：中・大)  
 パーテーション/サバイバルブランケット/毛布/段ボールベッド/簡易トイレ  
 ロープ/ブルーシート/リヤカー/作業台/車イス  
 非常食/クラッカー/水/ヤカン/浄水器/サランラップ  
 バケツ/貯水槽水補充用ホース/ホース巻取器/ポンプ燃料  
 カセットコンロ/パワーコンロ  
 防災医療用品/AED/飛沫防止アクリル板/手指消毒液/パルスオキシメーター  
 /フェイスシールド/マスク/電子体温計/非接触型体温計/使い捨て手袋/  
 レスキューキット/電動のこぎり/のこぎり/両口ハンマー/油圧ジャッキ/  
 ジャッキ/シャベル/バール/大型バール/チェンソー/スコップ/バール  
 ヘルメット/マーク入ヘルメット/折り畳みヘルメット/軍手、  
 C・D級ポンプ/スタンドパイプ/投擲型消火剤「消える魔球」の配布/消火器  
 スピーカーマイク/名入りベスト/ポンチョ/帽子/  
 ガスボンベ発電機/バッテリー+ソーラーパネル/スマホ充電器/接続ケーブル  
 /ポータブル充電機/ポータブル電源/ランタン(ソーラー、手回し発電付き) /  
 赤色誘導灯/災害時用懐中電灯(大小)/ヘッドライト/パトロール用拍子木  
 初動文具セット/油性マーカー、

#### 5 防災に関するマニュアルについて

	回答組織数	ある	検討・整備中	ない
災害時用	25	5	2	18
平時点検用	26	4	1	19

#### 6 マニュアルのご提供可否 略

#### 7 貴組織の防災に関する組織運営について、該当する番号を○で囲んでください。(複数回答可)

- ①. 特に問題はない。
- ②. 役員の成り手が少ない。
- ③. 男性又は女性の役員が少ない。
- ④. 若年層(10~50代)の役員が少ない。

⑤. 訓練などへの参加者が少ない。

項目	①	②	③	④	⑤
回答数	4	14	14	21	16

7-⑥ 組織運営に関するコメント

- 災害時は一般の方の応援参加が必至です。その為には、日頃から地域世帯に対し参加の呼びかけが必要。その他の人員が必要(事務作業です)。
- 訓練等も回覧、掲示板をみて参加という方はほとんど無く、ほぼ同じ顔ぶれです。
- 必要がある組織だと理解はしているが、日々の仕事で会議などに顔を出す時間が取れない現役世代の参加が異常に少ない。
- 参加者が固定しがち。新規者が少ない。
- 町会役員の高齢化により運営がごく限られた者によって行われている状態である。
- 自治会役員=防災会メンバーの平均年齢は75歳を超え、五体満足の人が少なく、近い将来、組織を維持出来なくなるのではないかと心配○一般参加の人数が少ない。
- 私どもの町会はエリアとして3か所の震災救援所に所属しています。地理的に2か所は遠いです。
- 実際の有事に組織が機能するか心もとない。そのための有効な訓練方法が判らないでいる。
- 若年層の役員の成り手がいないのはどこも同じ。という苦労話で傷口を舐めあうのではなく、建設的にどうやって若年層の役員を集め、育成するテーマに絞っての議論をして下さい。各会長さんは防災フォーラムのお知らせを若年層の方々と情報共有しているのか疑問です。

8 組織の防災力強化のための、最大の課題

- ①. 住民の防災に関する意識の問題
- ②. 住民同士の連携やコミュニケーションの問題
- ③. 自力で避難する事が困難な人についての情報共有や個人情報保護の問題
- ④. スタッフ（地域防災の担い手）の問題

項目	①・意識	②・連携	③・情報共有	④・スタッフ
回答数	12	13	9	13

9 8の課題に対する対応策。(検討ないし実施している事柄)

- 防災関係会合等の町会会報への掲載。各会合参加者にスタッフ依頼。
- 地域住民対象に年4~5回機関紙を発刊し、全世帯1650世帯へポストイングし、防災会活動の状況、活動趣旨等を情報提供し啓蒙を図る。
- 名簿作りに取り組んでいる。100%の情報は困難でも任意の情報提供を呼びかけ、可能な限りのデータを集める。
- 地域世帯同士で作業を行う。区画毎に地域世帯同士で①グループ会議②訓練/成立後日が浅いので一気にはできないが、徐々に啓蒙していく。
- 地域内において訓練等に参加するよう働きかけ。

P1 担当 横尾

P2

P3

P4 横尾

- 2/15(火) 入校
- 3/4(金) 校了・進行指示
- 3/15(火) 発行

- 主な予定:
- 4/26(火) 定期総会
  - 5/21(土) さいえんす縁日
  - 6/12(日) おぎくぼセンター祭

西村さん

[トップページ](#)[講座・講演・イベント等](#)[広報紙  
「わたしのおぎくぼ」等](#)[協議](#)**資料6-3**[HOME](#) > [講座・講演・イベント](#) > [イベント](#) > 1月19日（水）にて終了：郷土博物館分館にてパネル展「荻窪の記憶Ⅳ 清水・桃井・今川の歴史」

## 1月19日（水）にて終了：郷土博物館分館にてパネル展「荻窪の記憶Ⅳ 清水・桃井・今川の歴史」

**終了しました**

※新型コロナウイルス感染症対策に伴う、杉並区BCP（業務継続計画）により、職員の他部署への応援派遣のため、1月21日（木）～2月13日（日）の間、郷土博物館は本館・分館とも臨時休館になります（1月20日（木）は通常休館）。よって、本展示は1月19日（水）迄で終了しました。たくさんのご来場ありがとうございました。

【以下は、当初の案内です】

パネル展「荻窪の記憶」の第4弾となる「清水・桃井・今川の歴史」が杉並区立郷土博物館分館西棟1階(天沼3-23-1天沼弁天池公園内)で、12月11日（土）から来年1月30日（日）まで展示されます。

武蔵野の面影を今なお色濃く残す清水、戦前まで荻窪の中心地だった八丁（桃井）、そして今川家の菩提寺・観泉寺周辺は京都や鎌倉の雰囲気漂わせる今川と、3地区の歴史をたどり、その魅力を再発見します。



清水の農家



八丁の看板建築（桃井）



観泉寺の築地塀（今川）

[荻窪の記憶Ⅳ・ポスター・チラシ表](#)[荻窪の記憶Ⅳ・チラシ裏](#)

&lt;終了後、荻窪地域区民センターで開催&gt;

郷土博物館分館での展示終了後、令和4年2月2日（水）～3月21日（月）まで荻窪地域区民センター1階の玄関ホールで再展示します。

■ [トップページ](#) ■ [講座・講演・イベント等](#) ■ [広報紙「わたしのおぎくぼ」](#) ■ [協議会について](#) ■ [施設案内（アクセス・地図）](#)

[トップページ](#)[講座・講演・イベント等](#)[広報紙  
『わたしのおぎくほ』等](#)[協議会について](#)

HOME > 講座・講演・イベント > イベント > 2月2日(水)～3月21日(月) 荻窪地域区民センターロビーにて「荻窪の記憶Ⅳ～清水・桃井・今川の歴史～」のパネル展示を実施します

2月2日(水)～3月21日(月) 荻窪地域区民センターロビーにて「荻窪の記憶Ⅳ～清水・桃井・今川の歴史～」のパネル展示を実施します

[直接会場へ](#)

開催案内

「荻窪の記憶」プロジェクト  
**パネル展 荻窪の記憶Ⅳ**  
**～清水・桃井・今川の歴史～**  
 (郷土博物館分館での展示に続き開催)



清水の農家



八丁の看板建築(桃井)



観音寺の築地塀(今川)

武蔵野の面影を色濃く残す清水  
 かつて荻窪の中心だった八丁(桃井)  
 名刹が京都や鎌倉を思わせる今川  
 多様な荻窪とその歴史を再発見します。

★開催期間:令和4年2月2日(水)～3月21日(月)

★展示場所:荻窪地域区民センター1階ロビー

- [トップページ](#) ■ [講座・講演・イベント等](#) ■ [広報紙『わたしのおぎくほ』](#) ■ [協議会について](#) ■ [施設案内\(アクセス・地図\)](#)
- [お知らせの履歴](#) ■ [サイトマップ](#) ■ [関連施設・団体等リンク](#) ■ [サイトポリシー](#) ■ [プライバシーポリシー](#)
- [情報セキュリティポリシー](#) ■ [協議会専用サイト](#)

## 予算の流用について

## 1.【内容】

ホームページサイトのSSL化と講座申込フォームのホームページ設置作業をおこなうため、  
集団事業費から広報活動費へ予算を流用して不足額を補い、予算を執行したい。

## 2.【流用金額】

112,340円

## 3.【流用額の積算内訳】

①流用先の予算残額 52,660円

②施行予定額 66,000円(SSL化作業費)  
99,000円(講座申込フォーム設置作業費)  
合計 165,000円

③流用金額 ②-①=112,340円

流用元	流用先	金額(円)
事業費 集団事業費	事業費 広報活動費	112,340